

コロナ禍に思う、医療従事者へのメッセージ

緊急事態宣言下、今、私たちは感染防止対策として行動制限が要請されています。感染「しない」「させない」の旗の下。3密は、避けよ。マスクは着用。手洗い、消毒はこまめに。不要不急の外出自粛。買い物は1人で、早めに。

一向に先の見えないコロナ禍、「いつまで続くのか」「まだ収まらないのか」。住民の間からは不満の声すら聞こえてくる。

宣言下、感染者数は減少傾向にあるとはいえ、まだまだ多い。重症者も同様だ。死者も依然として多数、特に1人暮らしの自宅療養者の急死はなんとも痛ましい限りだ。

一方、医療環境はさらに深刻だ。医療は崩壊寸前の状況だという。医療関係者は、長期の労苦に耐えている。ベットはほぼ満床の状況。入院したくても出来ない状況が続く。医療従事者（医師、看護師など）はフル回転。自宅に帰れない、休暇のとれない関係者もいるという。さらに、コロナ禍に耐えながらの勤務。まさに、体を張った命を懸けた戦いが続いている。何とも痛ましい。さらに、コロナ患者の影響もあってか、一般診療患者の別の病院への移転なども聞く。また、一般の患者数は激減。病院の経営すら厳しくなっているという。こんな報道が連日続く。

このような医療現場の状況を、私たちは遠くから見ている。「大変な状況だね」と一言。確かに、私たちは医療の前では、全くの無力だ。ただ見守ることしかできない。しかし、これでいいのか。何か出来ないか。そう考えたとき、出来ることがあると気づいた。それは患者数を減らすこと。つまり、「うつらない」「うつさない」の感染防止対策を徹底すること。これなら出来る。私たちはこれに命を懸けることだ。これはまた医療従事者への負担軽減にもつながるし、ささやかな「思いやり」でもある。

医療従事者の皆さん。あなたたちが頼りです。厳しい状況は重重承知です。私たちも、さらに気を引き締め「うつらない」「うつさない」を徹底します。共に頑張りましょう。明日の見えない不安と恐怖を取り除くために。笑顔で暮らせるそんな日を1日も早く迎えるために。

鈴木哲雄

フナオ

シルバー大学校北校

医療従事者の皆様へありがとう

私は去年の9月に実妹を看取りました。約半年入院

コロナ禍で一度も面会出来ず充分な看病としてやれず。今だに

悔まれます。入院看者のご家族は皆同じ思いだと

思います。でも医療現場で働く方々も

それぞれ愛するご家族。自分を犠牲にして

おでも看者さん達に寄り添い誠心誠意

看てくれています。看者さん皆家族に会いたい。1日でも早く

我家に帰りたいという思いを。何時自分が

コロナウイルスに感染するか分からない不安の中

看者さんの為笑顔で接し励まし家族の変わりに
一生けん命看病してくれ本当に有難い。申し訳無いと手を

合わせ感謝感謝です。このコロナ禍も何時迄続くか

分かりませんが自分の身体一番大事に充分気を

付けて頑張ってください。1日でも早く松達が

そして医療スタッフの皆さんが安心して

元の自由な生活に戻れますようお祈りします。

樋芳 (70才代)

～医療の現場ではたらく方々へ届けたい応援メッセージ～

毎日・毎日 本当に本当に お疲れ様です。

医療現場での忙しさと、緊張や不安感は想像以上のものだと思います。心より感謝申し上げます。

老妻心ながら ご家族の方のお気持ちが分かる気がします。

貴方のことを心配しながら応援し、誇りに思っているでしよう。

どうぞ お身体を大切に頑張ってください。



栃木県シルバー大学校 北校 氏名 桑原 郁子 (年齢 63)

～医療の現場ではたらく方々へ届けたい応援メッセージ～

仕事とはええ このコロナ拡大の中、

本当に頭が下がる思いです。

御苦労様です。

終息の日を必ず来ると思っています。

その時は、思う存分ゆくりと

お休み頂きたいと願っています。



栃木県シルバー大学校 北校 氏名 みーちゃん (年齢 70代)

～医療の現場ではたらく方々へ届けたい応援メッセージ～

医療の最前線と毎日戦って
いる皆さまにありがとうございます！

先が御自身の体も大切に
して下さい。

無理しないで下さい。
応援してます



栃木県シルバー大学校 北校 氏名 海老名 公平 (年齢 74)

～医療の現場ではたらく方々へ届けたい応援メッセージ～

いっと外出を我慢しても、関係者の
お腹の足しにはなりません、
迷惑が少しでも増えないよう
「黙黙」応援します。

前線からの生還を祈ります

徘徊老人



栃木県シルバー大学校 北校 氏名 (年齢)

～医療の現場ではたらく方々へ届けたい応援メッセージ～

昨年私自身も2か月^間入院し看護師さん理学療法士さん
大変お世話になりました。この期間院内感染に対して
スタッフのみなさん1人1人の気づかいを知り大変感謝
を致しました。
大変な時期ですが自分達の体も気づかいながら
がんばって下さい。微力ですが応援しております。



栃木県シルバー大学校 北校 氏名 マル (年齢 69)

～医療の現場ではたらく方々へ届けたい応援メッセージ～

今更 体の調子が悪になったら
当然前の様に病院に行きました。
自由に行動する事が、当然前が無い今。
自分の健康管理に気を付け
皆様の負担にならないよう
努めます。



栃木県シルバー大学校 北校 氏名 関谷加代子 (年齢 61)

～医療の現場ではたらく方々へ届けたい応援メッセージ～

医療の元々 本当にお疲れ様です。
本当にありがとうございます。

医療の経験があるなら すぐ"にでも
応援に行きたいです。
自分の事も気を付けて下さい。



栃木県シルバー大学校 北校 氏名 シロちゃん (年齢 69)

～医療の現場ではたらく方々へ届けたい応援メッセージ～

毎日私達の命を守っていただき
感謝申し上げます。

コロナが一日も早く終息されることを
ご祈念申し上げます。



栃木県シルバー大学校 北校 氏名 浅野茂男 (年齢 71)

～医療の現場ではたく方々へ届けたい応援メッセージ～

毎日厳しい環境の中で闘っている皆様ありがとうございます。
私には想像も出来ないストレスの中で勤務されていること
思われます。

どうかお身体を大切にしてください。
1日でも早いコロナの終息と皆様の日常が戻ることを
願っております。



栃木県シルバー大学校 北校 氏名 ^{パンネム} トチノキ (年齢 66歳)

～医療の現場ではたく方々へ届けたい応援メッセージ～

幸せで有った日々が、昨年から一変に毎日が「コロナ禍」の
苦境に立たされている秋達です。その中に有る、秋達の
いぬちを守ろうと毎日自分達がいぬちを掛ける危険に
さらされているから、献身的に働いている医療従事者の
皆様方へ心から感謝申し上げます。
医療従事者の皆様がいぬちと御家
族の皆様がいぬちをどうぞ
大切を守って下さい。



栃木県シルバー大学校 北校 氏名 大久保 秋男 (年齢 65)

～医療の現場ではたらく方々へ届けたい応援メッセージ～

いつも命がけで 私達の命を守っていただき
誠にありがとうございます。
私達も出来る限り感染しないよう頑張りますので
医療現場の方々も お体に気をつけて下さい。
終息をめざして頑張ってください



栃木県シルバー大学校 北校 氏名 園子三千代 (年齢 76)

～医療の現場ではたらく方々へ届けたい応援メッセージ～

ご多忙な日々の中、私達の命を守り続ける頑張って
くださってありがとうございます。
ご自身のお体も大切にしてください。
一日も早いコロナの収束を祈っております。



栃木県シルバー大学校 北校 氏名 三瓶慶彦 (年齢 80)